

未来へつなごう!クラリネットが紡ぐ音楽史

Part II

昭和初期の邦人作曲家が残したクラリネット作品がここに蘇る!

過去からのメッセージ

日本クラリネット協会は2019年、協会設立40周年を機に、日本におけるクラリネット文化を調査、後世に残そうと『邦人作曲家作品の発掘とデータベース化』プロジェクトを立ち上げました。西洋音楽とともにクラリネットが日本に入ってきた幕末～明治初期までさかのぼり、日本におけるクラリネット史をまとめるなかで、第二次世界大戦前後に日本人作曲家による多くのクラリネット作品が残されていることが判り、多くの方々のご協力を得て調査を進めています。その中から木管三重奏、クラリネットのみの四重奏、弦楽器とのクラリネット四、五重奏を選びました。当時の作曲家たちがクラリネットに託した音色が今に蘇ります!

PROGRAM *西暦および和暦は作曲年

大澤壽人/木管三重奏曲 (Ob.Cl.Fg.)
1935年(昭和10年)

別宮貞雄/木管三重奏曲 (Ob.Cl.Fg.)
1953年(昭和28年)

清瀬保二/木管三重奏曲 (Fl.Cl.Fg.)
1938年(昭和13年)

下總皖一/小舞曲 (Fl.Cl.Fg.)
作曲年不明

下總皖一/組曲「逝く春」(3Cl.1BsCl.)
1941年(昭和16年)

斎藤高順/クラリネット四重奏曲
1953年(昭和28年)

平井康三郎/クラリネットと絃楽のための牧歌
1943年(昭和18年)

安部幸明/クラリネット五重奏曲
1943年(昭和18年)

※プログラム、演奏者は都合により変更になる場合がございます。



2022

12 | 23 金 19:00 開演
(18:30 開場)

武蔵野音楽大学 江古田キャンパス内
ベートーヴェンホール

西武池袋線江古田駅下車 北口より徒歩4分
西武有楽町線新桜台駅下車 4番出口より徒歩4分
東京メトロ有楽町線/副都心線小竹向原駅下車 2番出口より徒歩9分

一般/3,000円 学生/2,500円

全席自由 <https://taket.jp/541/16066>

※未就学児は入場できません。

Web視聴チケット/2,000円

■販売ページURL

https://dolce-classic-ch.com/products/detail.php?product_id=424

■販売期間:2022/11/6(日)5:00pm~2022/12/28(水)5:00pm

アーカイブ配信があります。

■視聴期間:2022/12/26(月)5:00pm~2023/1/9(月)5:00pm

※配信撮影のため客席が映り込む場合がございます。
※アーカイブ配信では演奏曲目の一部が静止画または配信されない場合がございます。

- | | | |
|---------|------------|---------|
| Cl 芳賀史徳 | Cl 野田祐介 | Cl 磯部周平 |
| Ob 金子亜美 | Cl 大浦綾子 | Cl 四戸世紀 |
| Fg 長 哲也 | Cl 伊藤めぐみ | Vn 對馬哲男 |
| Cl 三界秀実 | BsCl 櫻田はるか | Vn 山川絢子 |
| Fl 山本 葵 | | Va 鈴木大樹 |
| Fg 柿沼麻美 | | Vc 佐古健一 |

お問合せ

一般社団法人日本クラリネット協会

jca@jp-clarinet.org

JCA 一般社団法人
日本クラリネット協会

Dolce
Live&Online
Hybrid Concert

ARTS for the future! 2

【主催】一般社団法人日本クラリネット協会

【協力】武蔵野音楽大学

【協力・楽譜提供】神戸女学院大学大澤壽人遺作コレクション
明治学院大学遠山一行記念日本近代音楽館
加須市教育委員会
斎藤民夫(敬称略)

【助成】文化庁令和3年度補正予算事業「ARTS for the future! 2」

【協賛】株式会社石森楽器 株式会社ビュッフェ・クランボン・ジャパン 株式会社ドルチェ楽器
管楽器専門店タクザクラリネットショップ セントラル楽器 ナイス・インターナショナル
野中貿易株式会社

未来へつなごう！ クラリネットが紡ぐ音楽史

Part II

過去からのメッセージ

磯部周平 Shuhei Isobe



東京藝術大学を経て同大学院修了。安宅賞受賞。東京交響楽団首席奏者を経て1983年NHK交響楽団入団。ベルリンでの研鑽後N響首席奏者を務めるほか、国内外各地にて多くのリサイタル、多数の音楽祭等室内楽奏者として招かれ幅広く活躍。現在国内各オーケストラで各演首席奏者を務めるとともに東邦音楽大学特任教授、尚美ミュージックカレッジコンセルヴァトールディプロマ科チーフプロフェッサーとして後進の指導にあたる。日本合唱指揮者協会会員、日本音楽著作権協会会員、日本クラリネット協会理事。

伊藤めぐみ Megumi Ito



桐朋学園大学音楽学部卒業及び東京藝術大学大学院修士課程修了。大学院在学中、文化庁新進芸術家海外留学制度在外研修員となり、フランスへ留学。これまでにクラリネットを熱田敬一、三原秀実、二宮和子、磯部周平、山本正治の各氏に、フランスではジェローム・ジュリアン＝ラフェリエール、アレクサンドル・シャポー、ニコラ・バルディエールの各氏に師事。現在、千葉交響楽団クラリネット奏者を務める。また、現代音楽や即興など様々なジャンルの演奏活動を行うほか、大学院在学時から「日本におけるクラリネットの歴史」の研究を続けている。日本クラリネット協会理事。

大浦綾子 Ayako Oura



武蔵野音楽大学卒業、東京藝術大学大学院修了。在学中、第55回日本音楽コンクール入選、第6回日本管打楽器コンクール第2位入賞。1990年フランスに留学。1992年パリ12区コンセルヴァトールを満場一致の一等賞を得て卒業。帰国後、第63回日本音楽コンクール入選、第9回日本管打楽器コンクール第3位入賞。2001年東京佼成ウインドオーケストラに入団。2010年ソリアルバム「Grand Duo Concertant」をマイスター・ミュージックからリリース。クラリネットを石川孝司、村井祐児、山本正治、藤井一男、ギィ・ドゥブリュー、パスカル・モラゲスの各氏に師事。現在、東京佼成ウインドオーケストラクラリネット奏者、洗足学園音楽大学各員教授、名古屋芸術大学非常勤講師、「アミューズ・クインテット」メンバー。

櫻田はるか Haruka Sakurada



国立音楽大学卒業、ヤマハ新人演奏会出演。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了後渡仏。ヴェルサイユ地方国立音楽院及びパリ12区立音楽院修了。第3回ヤング・クラリネットコンクール入選、第2回クラリネットアンサンブルコンクール一般B部門第一位、第3回東京音楽コンクール入選。オーケストラや吹奏楽団に各演する他、2021年よりフェリス学院大学非常勤講師。これまでに、武田忠善、堀川豊彦、三原秀実、鈴木良昭、J.Julien-Laferriere、P.Cuper、A.Chabod、N.Baldehyourの各氏に師事。

四戸世紀 Seiki Shinoue



1974年東京藝術大学卒業。第1回国際プラムス・コンクール、トリオ部門優勝及び特別賞受賞。カラヤンに認められ、1974年カラヤン・アカデミーに入学、ベルリン・フィル定期公演等に参加。在独中はベルリン交響楽団、北西ドイツ・フィルのソロクラリネット奏者として活動。1995年帰国、読売日本交響楽団首席クラリネット奏者に就任。2011年より東京音楽大学各員教授。各地の音楽祭への参加、またコンクールの審査員として世界各地から招聘を受ける。幅広いレパートリーのCD録音もある。日本クラリネット協会副会長。

野田祐介 Yusuke Noda



16歳よりクラリネットを横川晴児氏に師事。高校卒業後渡仏、パリ市立第10区音楽院、ヴェルサイユ国立地方音楽院を経てパリ国立高等音楽院を一等賞を得て卒業。クロード・ドゥシュルモン、アンドレ・ブータル、ギィ・ドゥブリューの各氏に師事。室内楽をビエール＝イヴ・アルトール氏に師事。帰国後、15年間フリー奏者として主に全国のオーケストラへの客演を続け、2003年群馬交響楽団に入団、19年間首席クラリネット奏者を務める。第6回日本管打楽器コンクール入選、第3回日本クラリネットコンクール第3位入賞。日本音楽コンクールクラリネット部門、日本クラリネットコンクール、秋吉台コンクール等の審査員を歴任。日本クラリネット協会常任理事。現在、東京音楽大学准教授、また東京藝術大学、昭和音楽大学、桐朋学園大学の各非常勤講師。

芳賀史徳 Fuminori Haga



東京藝術大学、オーベルヴィリエ・ラ・クールヌーヴ地方国立音楽院卒業。第6回日本クラリネットコンクール入選、第78回日本音楽コンクールクラリネット部門入選、第27回日本管打楽器コンクールクラリネット部門第1位。これまでに、千石進、日比野裕幸、山本正治、鈴木良昭、亀井良信、A.ダミアン、A.シャボ、N.バルディエールの各氏に師事。日本フィルハーモニー交響楽団副首席奏者を経て、現在、読売日本交響楽団クラリネット奏者。桐朋学園大学非常勤講師。尚美ミュージックカレッジ専門学校講師。

三界秀実 Hidemi Mikai



東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、1989年同大学卒業。安宅賞を受ける。1991年東京藝術大学大学院を修了、新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。東京都交響楽団首席奏者を経て現在東京藝術大学准教授。桐朋学園大学非常勤講師を兼任。東京クライス・アンサンブルのメンバー、アル・レスピラン同人等室内楽での活動も活発に行なう。2002年より宮崎国際音楽祭に、2006年より霧島国際音楽祭に参加。また日本音楽コンクールを始めとする数々のクラリネット部門のコンクール審査員も勤める。2013、2019年にリリースしたCDは共にレコード芸術誌において特選盤に選ばれる等、好評を博す。

山本葵 Aoi Yamamoto



名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修了。大学院アカンサス音楽賞受賞、特に優れた業績による奨学金返還免除生(全額免除)に認定。現在、藝大フィルハーモニア管弦楽団フルート奏者、東京藝術大学音楽学部演奏講師。第17回フルートコンヴェンションピッコロ部門第1位。第35回日本管打楽器コンクールフルート部門入選。第29回日本木管コンクールフルート部門第2位。NHK交響楽団、読売日本交響楽団をはじめとする主要プロオーケストラ公演に多数客演する。

金子亜未 Ami Kaneko



千葉県出身。2012年東京藝術大学音楽学部器楽科管打楽器専攻を首席で卒業。同大学にて安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。第79回日本音楽コンクールオーボエ部門第3位。第28回日本管打楽器コンクールオーボエ部門第1位。第10回国際オーボエコンクール軽井沢第2位、奨励賞、軽井沢町長賞(聴衆賞)、等受賞歴多数。オーボエを和久井仁、小畑善昭、池田昭子の各氏に師事。札幌交響楽団首席奏者、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者を経て、現在、読売日本交響楽団首席オーボエ奏者。フォンテックよりソロCD「Voyage」をリリース。

柿沼麻美 Asami Kakinuma



栃木県出身。12歳よりファゴットを始める。東京藝術大学を経て同大学院修士課程を修了。第33回日本管打楽器コンクールファゴット部門第1位及び文部科学大臣賞、東京都知事賞を受賞。第26回宝塚塚ベガ音楽コンクール木管部門第1位及び兵庫県知事賞受賞。第13回東京音楽コンクール木管部門第3位入賞。ソリストとして新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、千葉交響楽団と共演。これまでにファゴットを吉澤真一、坂田在世、水谷上総、岡崎耕治、岡本正之、吉田將の各氏に、コントラファゴットをビョルン・グロート、菅原恵子の各氏に師事。現在、千葉交響楽団ファゴット奏者、横浜シンフォニエッタシーズンメンバー。

長哲也 Testuya Cho



東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、リヨン国立高等音楽院大学院修了。第30回日本管打楽器コンクールファゴット部門第2位。同声会賞受賞。第48回北九州市民文化奨励賞受賞。2019年度文化庁新進芸術家海外研修生として、リヨン国立高等音楽院大学院で学ぶ。2015年東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」に出演。2018年フォンテックよりデビューCD「SOLILOQUY」をリリースし、「レコード芸術」にて特選盤に選ばれる。現在、東京都交響楽団首席ファゴット奏者。

對馬哲男 Tetsuo Tsushima



東京藝術大学音楽学部器楽科卒業後、同大学音楽研究科修士課程修了。三菱地所賞、アカンサス音楽賞受賞。読売新人演奏会、藝大室内楽定期演奏会、JTが育てるアンサンブルシリーズ等に出演。第22回かながわ音楽コンクール最優秀賞、神奈川県知事賞受賞。第60回全日本学生音楽コンクール全国大会第一位。第23回リゾナーレ室内楽セミナー優秀賞。現在読売日本交響楽団次席第1ヴァイオリン奏者。

山川絢子 Ayako Yamakawa



第16回かながわ音楽コンクール優秀賞。第21回及川音楽事務所新人オーディション最優秀新人賞受賞。いしかわミュージックアカデミー、Euro Music Festival&Academyに参加。都立芸術高校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。2015年東京フィルハーモニー交響楽団委託契約団員。ヴァイオリンを工藤由紀子、水野佐知香、田中千香士、漆原朝子の各氏に師事。室内楽を有森博、寺本義明、川中子紀子、大友肇、花崎淳生、川崎和憲の各氏に師事。

鈴木大樹 Taiki Suzumura



3歳よりヴァイオリンを始め18歳でヴァイオリンを転向。洗足学園音楽大学、同大学院卒業。第3回横浜国際音楽コンクール弦楽器部門1位。山手の丘音楽コンクール1位、横浜ライオンズクラブ賞、Fグループ賞を併せて受賞。第9回東京音楽コンクール3位等、数々のコンクールに入賞している。これまでに宮崎国際音楽祭、プロジェクトQ、東京・春・音楽祭、等のコンサートに出演する他、様々なオーケストラへのゲスト首席として出演している。ヴァイオリンを脇野真樹、宮下重、大川内弘の各氏に師事。ヴァイオリンと室内楽を岡田伸夫氏に師事。現在パシフィックフィルハーモニア東京特別首席奏者。

佐古健一 Ken-ichi Sako



愛知県出身。3歳よりスズキ・メソッドにてチェロを始める。京都大学文学部を卒業後、東京藝術大学大学院音楽研究科を修了。現在フリーの演奏家として、東京・名古屋を中心に室内楽やオーケストラ等で幅広く活動する。弦楽五重奏団「Passion 5」、「わたしたちの室内楽」各メンバー。第10回ビバホールチェロコンクールにて4位入賞。第11回では聴衆賞を受賞。第23回リゾナーレ室内楽セミナーにて優秀賞を受賞。これまでにチェロを中島颯、林峰男、R.アーロン、花崎薫、山崎伸子、山本裕隆の各氏に師事。